

公立高校入試情報 福島県

【数学】

令和6年度福島県入試の全体傾向

- 大問は7題，小問は22問で，ほぼ例年どおり。大問1～3は小問集合，大問4は連立方程式の利用，大問5は合同の証明，大問6は関数，大問7は空間図形における三平方の定理と相似の問題であった。
- 図形の証明問題や解法の過程を記述する問題も例年どおり出題された。
- 大問3(2)②は，図形の規則性について，多項式を使って説明する問題。
- 大問5はコンピュータの画面上で図形を動かすという設定だが，従来どおりの三角形の合同の証明の問題である。
- 例年，基本から標準レベルの問題を中心に出題されている。

■ 規則性を発見する問題の出題

- ・数や図形の規則性に関する問題がよく出題されている。数多く問題にあたって，慣れておく必要がある。

■ 証明問題の出題

- ・例年どおり，図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため，記述式の証明問題への対策が必要である。

★福島県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名／項目	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●
		文字と式		●	●	●
		方程式	●			
		比例と反比例			●	
		平面図形		●	●	●
		空間図形	●		●	●
		データの分析と活用	●	●	●	
	2年内容	式の計算	●	●	●	●
		連立方程式	●	●	●	●
		1次関数	●	●		●
		図形の調べ方	●	●		
		三角形		●		●
		平行四辺形			●	
		確率	●	●	●	●
	3年内容	データの比較と箱ひげ図			●	●
		式の計算		●	●	●
		平方根	●	●	●	●
		2次方程式	●	●	●	
		関数 $y=ax^2$	●	●	●	●
		相似な図形	●		●	●
		円の性質			●	●
出題形式別の傾向	大問数	大問数	7	7	7	7
		小問数	22	22	23	22
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1	1
		その他の説明・証明など	1	1	1	1
		立式・解法の過程の記述	1	1	1	1
		作図(図形)			1	1
		作図(グラフ)	1			